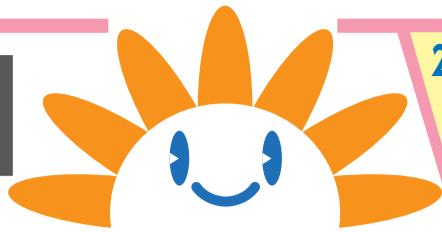


北九州 市議会だより



2021世界体操・新体操選手権北九州大会

体操 10月18日(月)～24日(日)
北九州市立総合体育館
新体操 10月27日(水)～31日(日)
西日本総合展示場新館

2021年(年4回発行) No.234
令和3年8月15日号
発行：北九州市議会
編集：北九州市議会だより編集委員会
☎582-2632 FAX582-2685

市議会ホームページのご案内

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/>

市議会だよりや本会議の
会議録、インターネット中継
などがご覧いただけます。



ワクチン接種の予約・問い合わせ

- ①インターネット(予約専用サイト)
<https://v-yoyaku.jp/401005-kitakyushu>
- ②コールセンター
【電話番号が変更となりました】
0120・489・199
■受付時間：9～17時
■対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語
- ③区役所相談窓口 ■月～金曜日(祝・休日は除く)9～17時



▲ワクチン接種の
予約専用サイト

◆ワクチン接種に関するお願い◆

- ・コロナワクチン接種とインフルエンザなど他の予防接種は、互いに2週間の間隔を空けてください。
- ・ワクチン接種は強制ではなく、本人の同意に基づいて行うものです。接種の強制や差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。
- ・ワクチン接種後も、引き続き感染予防を徹底してください。

6月定例会が開かれました

6月定例会が令和3年6月8日から6月16日まで9日間の会期で開かれました。

市長から14件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案について原案のとおり決定しました。

また、議員から提出された議案は10件で、うち5件を可決しました。

主な内容	1～3面	4面
	本会議での会派質疑・一般質問と答弁 など	本会議での一般質疑と答弁、議案に対する各会派の賛否一覧、議会改革協議会及び北九州空港機能強化・利用促進特別委員会の設置 など

本会議での質疑・質問と答弁

この市議会だよりでは、本会議での質疑・質問と答弁の要約したものを掲載しています。
詳細な会議録は、9月上旬以降から、市立文書館、中央図書館、門司・小倉南・若松・八幡・八幡西・戸畑図書館、市議会事務局でご覧いただけます。
また、市議会のホームページには、速報版の会議録を掲載しています。
なお、市議会・市ホームページの会議録検索システムでの閲覧は、9月下旬頃からとなります。

は新型コロナウイルスワクチンを早期に接種すべきだが未接種者がまだ多いと聞く。一般の方への個別接種を含めた現在の接種状況を探る。

市長 エssenシャルワーカーは7月第2週から本市独自の優先枠で接種開始予定であり、かかりつけ医による個別接種は6月下旬を目途に予約を開始し、準備が整った医療機関から高齢者等を優先し接種予定である。今後企業における接種等多様な形態について検討し、希望する市民が一日も早く安心して接種いた

6月8日 会派質疑
議員 **中村 義雄** (自民党・無所属の会)
看護師や施設職員等の
エssenシャルワーカー
ワクチン接種の最新
情報について
30分

本会議では次の、のべ30人が質疑・質問を行いました。掲載記事の順番は発言順です。なお、掲載している時間(分)は、議員の発言時間(執行部の答弁を含む)です。
※自民党・無所属の会の中村義雄議員は6月11日に一般質問も行いました。

ただけるよう、医師会等関係者と緊密に連携し、オール北九州でワクチン接種を推進していく。

議員 **荒川 徹** (日本共産党)
市民のいのちを守るための医療体制について
60分

市長 全国で、自宅療養中の新型コロナウイルス感染症患者の容態急変等への対応が問題になっている。病床不足等により自宅療養を余儀なくされないよう、必要な病床確保等、本市の医療体制を強化すべき。

議員 同患者は基本的に、県入院病床や宿泊療養施設で療養を行うが、感染拡大に伴う一時的な入院病床等の逼迫による、やむを得ぬ自宅療養者の発生は今後も想定する必要がある。本市は入院病床等の更なる確保に協力することも、高齢者世帯や、健康観察時に体調変化がある自宅療養者の訪問・入院調整等を行うこととしている。

6月8日 一般質問
議員 **公明 党 木畑 広宣**
新型コロナウイルスの
接種について
30分

議員 同ワクチン接種の予約について、コールセンターへの通話料は有料であり苦情も多いためフリーダイヤルなどへ変更し、受付については生年月日を活用し年代別とすることも可能と考えるが、見解を尋ねる。

市長 コールセンターは予約受付と相談を一つの電話番号で受け付けることができるナビダイヤルを採用しているが、市民の通話料負担を軽減するためフリーダイヤルに変更する。同ワクチン接種は今後、医療機関での個別接種

6月8日 一般質問
議員 **西田 一** (自民の会)
新型コロナウイルスの
接種について
60分

等多様な方法が始まるため64歳以下の一般の方への接種券は一斉送付するが、混乱を回避するため年代別に予約期間を設けるなど確実に接種いただけるよう努める。

議員 **白石 一裕** (ハートフル北九州)
八幡東区中央町と東田をつなぐ横断歩道について
60分

議員 中央町地域発展の課題として多くの方々から陳情等をいただいていた同歩道の新設が、関係者の尽力により決定した。その設置予定時期や場所整備内容、効果について尋ねる。

建設局長 同歩道は、設置に係る交通解析や、警察・国土の協議等の結果、中央2丁目の戸畑バイパス西交差点に來年度中、道路交差点に歩行者が滞留できる交通島を設け、2段階横断の形状で設置予定である。これにより、地域住民の利便性の向上等や、交通事故の防止、新科学館や商業施設の整備が進む東田と中央町の賑わい創出につながると期待しており、本市は一日も早い設置に向け関係者へ働きかけていく。

本会議等を生中継しています。
本会議等の模様をケーブルテレビ(11チャンネル)とインターネットで生中継しています。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも視聴することができます。
また、インターネットでは、過去1年分の録画放送が視聴できます。
※インターネット中継は、「北九州市議会のホームページ」からご覧いただけます。
【問い合わせ先】 ☎582-2622 FAX 582-2685

議員 **佐藤 栄作** (自民党・無所属の会)
がん患者に対するアピアランスケアの推進について
30分

がん治療による外見の変化に伴う、精神的苦痛を軽減するアピアランスケアのため、他自治体では医療用ウィッグや乳房補整具等の購入費用を支援するなど推進体制が整備されている。本市も積極的に取り組むべき。

市長 がん患者が、社会とのつながりを保ちつつ療養生活を送るうえでアピアランスケアの重要性は増しているため本市は県の医療用ウィッグ購入費等助成事業を活用し、今年度中できるだけ早期に支援を開始できるよう準備を進める。がん患者への支援については、患者会等の情報提供やシンポジウムの開催等を行っており、今後も支援環境の整備を推進していく。

行っており、傷病者等の在宅療養者やその家族に対しては、かかりつけ医等が訪問診療時に接種を行えないか検討している。現在は集団接種等を最優先としているが、ご指摘の点については今後も、医師会等と協議していく。

行っており、傷病者等の在宅療養者やその家族に対しては、かかりつけ医等が訪問診療時に接種を行えないか検討している。現在は集団接種等を最優先としているが、ご指摘の点については今後も、医師会等と協議していく。

行っており、傷病者等の在宅療養者やその家族に対しては、かかりつけ医等が訪問診療時に接種を行えないか検討している。現在は集団接種等を最優先としているが、ご指摘の点については今後も、医師会等と協議していく。

行っており、傷病者等の在宅療養者やその家族に対しては、かかりつけ医等が訪問診療時に接種を行えないか検討している。現在は集団接種等を最優先としているが、ご指摘の点については今後も、医師会等と協議していく。

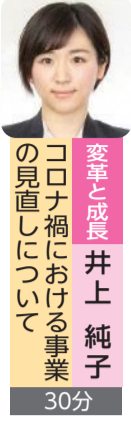
行っており、傷病者等の在宅療養者やその家族に対しては、かかりつけ医等が訪問診療時に接種を行えないか検討している。現在は集団接種等を最優先としているが、ご指摘の点については今後も、医師会等と協議していく。



日本共産党 藤沢 加代
新型コロナウイルスワクチン接種の予約について
30分

議員 65歳以上の高齢者への同ワクチン接種の予約受付が大混乱を招いた。接種希望者が安心して予約できるよう、予約状況と今後の見通しを示すとともに、予約電話の自動音声の改善等、予約体制を整備すべき。

市長等 同ワクチン接種の予約枠がすぐに埋まらないよう、区役所窓口等専用枠の確保や、一定数のまとめでの開放、予約日の複数日からの選択等、改善を図った。自動音声については、予約や接種状況に応じた案内の内容を改善するなど、今後も関係部署が連携し、接種のスケジュールや予約枠等に関する市民の皆様への丁寧な情報提供、相談対応等に努めていく。



変革と成長 井上 純子
コロナ禍における事業の見直しについて
30分

議員 昨年度は多額のコロナ対策予算が必要となる一方、コロナで実施困難となったイベントなどの予算消化とと思われる動画制作が、直近3年間で5倍以上と急増した。同事業の検証体制の強化と、費用対効果を高めるための対策について尋ねる。

市長等 本市が制作する動画は、多種多様な目的等を持つ各事業の一環として、担当部署が方針を適正に定め多岐にわたる用途で活用しているため、一律の基準で費用対効果等を測定することは難しい。しかし、より効果的な動画制作は重要であるため、



日本共産党 金子 秀一
定期接種ワクチン再接種への助成について
60分

議員 小児がん治療により定期接種ワクチンの効果が低下するなどした、20歳未満の患者による同ワクチン再接種に係る費用の助成対象を、造血幹細胞移植に加え、抗がん剤治療患者にまで拡大すべきではないか。

市長 感染症リスクから子どもを守る上で小児期の定期接種は重要であるため、造血細胞移植等により免疫が消失した方への、再接種による新たな免疫付与の必要性は高い。本市は昨年度から県の補助制度を活用し、同制度と同様の要件を満たす、これらの方の再接種費用の助成を開始したが、抗がん剤治療患者への対象拡充についても県の考え方を確認するなど、対応を検討していく。



村山さとこ 村上さとこ
変異株へのプラスαの対応について
30分

議員 新型コロナウイルスの変異株は感染力が強く現行ワクチンの効果を低下させる可能性もあり、室内の空気感染対策がより重要になる。科学的に換気を「見える化」するため、飲食店や学校等にCO2モニターを設置すべき。同ウィルスへの感染防止対策徹底のため本市は、昨年6月から飲食店による換気扇の設置等を、本年3月には二酸化炭素濃度測定器の購入について支援し、今回の緊急事態宣言に当たっても福岡県が認証する飲食

市職員への広報研修や部局間の連携強化等を通じ、今後も効果的な広報に取り組んでいく。

店への支援を行う予定である。学校についても昨年度からCO2モニターを設置を進めており、今後変異株への対策を含めた感染防止対策の更なる徹底に努めていく。



日本共産党 伊藤 淳一
保健所増設の準備について
30分

議員 新型コロナウイルスは、変異株の影響もあり、第5波さえ予想し先手で対策を打つべきであり、保健所の体制を強化し機能をいかに発揮していくためにも、増設の具体的な準備に入っていくべきではないか。

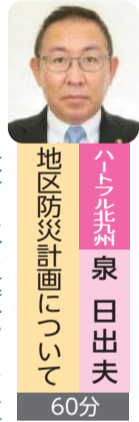
保健福祉局長 保健所を一元化したこととでコロナに関する検査や入院調整、クラスター発生時のスピード感ある対策等、機動的な対応が可能となっている。今後の感染拡大を見据えた体制強化については医師・保健師を増員したことで効率的対応が行われていると考えており、当面は現行の体制を基本としつつ、流行状況に合わせ臨機応変に人員体制の強化を図りながら感染拡大に対応していく。



田中 一元
無所属の会
本市独自の経済対策について
30分

議員 新型コロナウイルスに係る3度目の緊急事態措置に伴う緊急経済対策が多くの市民の皆様への支援につながることを願いつつ、同対策の対象業種やその見込まれる効果について尋ねる。

市長 同対策では新型コロナウイルスウィルスの感染拡大により大部分が厳しい経営状況にある業種を対象に、飲食業者の家賃等賃借料や、宿泊業者によるテレワークでのホテルの活用、小売業



ハタケ山 泉 日出夫
地区防災計画について
60分

議員 本市は今年度から、住民が災害時の行動指針等をまとめる「地区防災計画」の策定地区の単位を、小学校区から町内会等のより小規模な単位へ見直す。同計画の策定をどのように支援し、拡大していくのか。

市長 本市は小学校区単位での防災計画の策定を支援してきたが、校区によっては川沿いや斜面地等、環境の違いから校区としての策定が困難なため、今年度からは、より細かな住民ニーズに対応するため小規模単位へ対象を拡大した。また、全国初の北九州SDGsクラブ加入企業等による防災専門家の地区への派遣制度を導入するなど、今後も地域防災力の強化に努めていく。

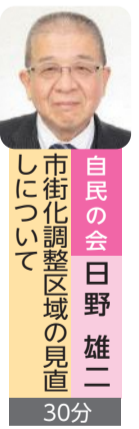


日本維新の会 松尾 和也
デジタル市役所の推進について
30分

議員 4月に開設した、オンライン行政サービスの入口を集約した本市デジタル窓口は、WEBサイトのためアクセスが必要であり、プッシュ型通知ができない。本市から市民への情報発信力を更に強化すべきではないか。

デジタル政策監 本市は現在、防災メー

などを通じ、利用者が希望する情報のプッシュ型による発信に取り組んでおり今後は、現在、国が検討しているSNSに係るセキュリティ対策等の状況も踏まえ更に強化していく。本市は今後も先進的なデジタル技術を徹底活用し、区役所等窓口に行かずオンラインで相談や手続きなどを行えるデジタル市役所の実現を目指していく。



自民の会 日野 雄二
市街化調整区域の見直しについて
30分

議員 頻繁に起こる大規模災害に対する地域の安全性等の再検討等のため、本市は市街化調整区域の区分の見直しに動き出したが、この見直しを、どの時期までに行おうと考えているのか、見解を尋ねる。

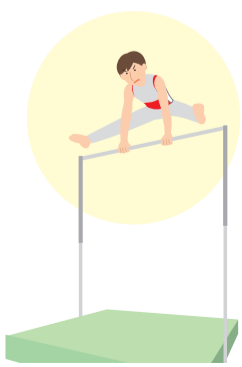
市長 本市は、より安全で安心な地域での居住等を目的に、自治会区等に対し丁寧に説明しながら区分直しに取り組んでおり、現在は八幡東区の見直し候補地修正案の検討に着手し、他の6区は地元説明会の早期着手に向け準備を進めている。来年度は6区同修正案を公表し、全区の都市計画原案を策定するなど、今後も安全・安心で持続可能な都市構造の実現に努めていく。



自民党 無所属の会 吉村 太志
世界体操・新体操選手権北九州大会について
30分

議員 史上初の、世界体操・新体操の同時開催となる大会が本市で開催され、世界中から注目されることを大変誇らしく思う。同大会を本市で開催する意義と、安全で安心な大会に向けた準備状況について尋ねる。

市長 同大会の開催により、市民のスポーツへの関心・意欲の向上や、全世界への発信による本市の知名度の向上、シビックプライドの醸成等が図られる。大会に向け本市は、地元のものづくり技術を活用した新型コロナウイルス対策等をはじめ、国際体操連盟や日本体操協会等と一体となった万全の準備を進めており、市民と心をつなぐ、未来につなぐ大会にしていきたい。



公明党 村上 直樹
デジタル弱者対策について
30分

議員 電子機器が普及する中、機器を上手に操作できない高齢者等「デジタル弱者」と呼ばれる方へ配慮するため、デジタルサポーターや、通信機器設置への助成制度「仮称」敬老Wi-Fiを導入してはどうか。

市長 本市は、高齢者のデジタル技術習得を支援するため昨年度、高齢者等が教える側として活躍できるようデジタルの活用方法を学ぶ講座をモデル的に開催した。今後、この取り組みを積極的に広げるうえでWi-Fi環境の整備は必要であり、現在は市民センターなどの公衆無線Wi-Fiの活用を促進しているが、機器設置費用の助成についても費用対効果等を含め研究していく。



議員 本市のコロナ感染症対策は高齢者や障害者等「誰もが利用しやすい」との配慮が欠けている。ワクチン接種もかかりつけ医での接種を早く実施すれば、高齢者等が迷うことなく会場へ移動できたのではないかと、

保健福祉局長 ワクチンは多くの市民が可能な限り早く接種できるよう集団接種から開始し、会場については車いすの配備や段差の解消、代筆等のサポートや手話通訳者の派遣等配慮を行ってきたが十分ではない面があった。今後、同感染症予防に係る新たな実施計画策定の際には今回の課題等を踏まえるとともに、専門家の活用についても検討していく。



議員 当事業の基本設計における整備費の増額や、前例のない、同設計の変更を前提とした検証業務への経費支出は市の無駄遣いであり、その責任をどう考えるのか。また、事業を白紙に戻すべきではないか。

企画調整局長 当事業は構想の段階から、市民や地域団体等の意見をいただきながら、丁寧に進めてきた。しかし、基本設計着手後の土地所有者との協議等が進む中で、駐車場の増設等の見直しが必要となり整備費が大幅に増加したため、この縮減可能性の検証等を行う必要が生じたもの。この検証を通じ、経済的であり使いやすく、市民に親しまれる施設とすることで責任を果たしていく。



議員 国による初の実態調査により、中学2年生の約17人に1人、高校2年生の約24人に1人が、家族の介護や家事を担う「ヤングケアラー」だと分かった。本市のヤングケアラーの実態と、今後の支援策について尋ねる。

市長 本市は5月末現在、把握する10件のヤングケアラーに対して登校支援や、病気の家族への訪問看護等きめ細かな対応を行っている。今後は子どもたちが各状況に応じて相談できるように、当事者である中学生等へ支援窓口等を記載したチラシを配布し広く周知するなど、ヤングケアラーの早期発見・支援に引き続きしっかりと取り組む。



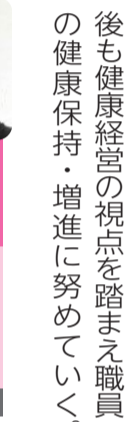
議員 人口減や空き家の増加等により市街化区域を変更する、いわゆる「逆線引き」に当たっては土地評価額下落に係る財産権の保障をないがしろにできない。改めて逆線引きの合理性を検討すべき。

市長 区域区分の見直しは市民の生命や財産を守るため防災・減災の観点から新たな住宅開発を抑制するものであり、居住の継続や一定条件下での建替・新築も可能で、土地の効用を全て奪うものではないことなどから補償が必要とは考えていない。この取り組みは法や国の指針に沿った適切に進めており、災害激甚化等の現在直面する課題を将来拡大させないため今後も丁寧に進める。



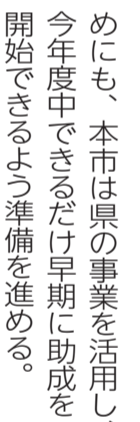
議員 本市の持続可能な発展のためには市職員の心と体の健康が重要であり、健康経営の手法等を用いて、市役所全体で健康マネジメントの仕組みを再構築すべきである。市職員の健康についての市長の見解を尋ねる。

市長 市民サービスの向上等を図るうえで職員の健康保持等は重要であるため、本市ではこれまで、健康診断結果等に基づく医療機関への受診勧奨やワークライフバランスの推進等健康経営に取り組んできた。新型コロナウイルス対応等の新たな行政ニーズに対応していくためにも職員の健康は重要であるため、今後も健康経営の視点を踏まえ職員の健康保持・増進に努めていく。



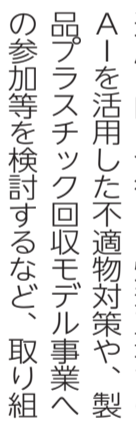
議員 がんの治療に伴う脱毛等の心理的サポートなどを行うアピアランスケアについて、県による市への医療用ウィッグ購入費等助成事業を活用し、本市も同助成に取り組んでどうか。

市長 がん患者が、社会とのつながりを保ちつつ療養生活を送るうえでアピアランスケアの重要性は増しており、本市では女性創業者のスタートアップ企業が専門的な美容相談等を始めるなど、関心も高い。同患者の心理的・経済的負担を軽減させ、生活の質の向上を図るためにも、本市は県の事業を活用し、今年度中できるだけ早期に助成を開始できるよう準備を進める。



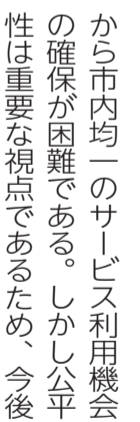
議員 本市は2030年度の温室効果ガス排出量の目標を、13年度比45%以上削減としているが、その実現に向け、大量に焼却処分されCO2を排出しているプラスチック製品の排出量削減に取り組むべきではないか。

市長等 日常生活に欠かせないプラスチック製品は、無駄なものをしっかりと減らし、リユース・リサイクルを徹底することが重要であり、本市はこれまでの事業者へのプラスチック削減事例の紹介等に取り組んできた。目標達成に向け今後は、焼却工場でのAIを活用した不適合物対策や、製品プラスチック回収モデル事業への参加等を検討するなど、取り組みを強化していく。



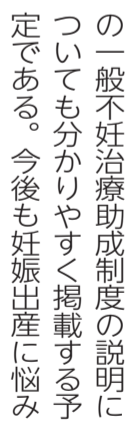
議員 市営バスの福祉優待乗車証等、障害者の外出機会の確保や移動支援における受益と負担が居住地域により偏らないよう、地域差によるこれら不均衡を解消する総合的施策等が必要と考えるが、見解を尋ねる。

保健福祉局長 本市の移動支援制度について、市営バスの乗車証は同バスの運行地域が若松・八幡西区中心であること、重度障害者へのタクシー運賃助成等その他制度も協力的にたく各交通事業者の運行エリアなどが異なること



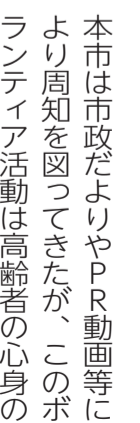
議員 不妊治療中の方が、同治療に係る本市の助成制度を知らないとの実態がある。本市公式LINEの活用や、分かりやすい制度解説等を記載したチラシの、身近な医療機関等での配布依頼を行えないか。

市長等 同LINEによる助成情報等の発信は2月に実施しており、今後は検索機能の追加を検討する。チラシについては、これまで産科婦人科医療機関、薬局等へ配布しており、7月開始の一般不妊治療助成制度の説明についても分かりやすく掲載する予定である。今後も妊娠出産に悩みを抱える方に寄り添い、先進・効果的取り組みなどをしっかりと推進していく。



議員 一人でも自宅前等の道路植樹帯に花を植えることができる同制度は、いきがいづくりにもなり、健康増進や健康寿命延伸につながる。本市は、花壇募集チラシの積極的な配布等、同制度の一層の周知を行うべき。

建設局長 同制度は「道路サポーター」の10人以上との登録要件を満たさなくとも、少数や個人でも花植活動を行いたい」との要望に応え4月に創設し、



議員 国は、高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種完了の見込みについて

市長 現在、巡回接種を行っている施設入所者を除く75歳以上の接種・予約者の割合は83%であり、今後は集団接種会場の更なる効率化等を図り接種人数を増やすことで、65歳以上の約8割にあたる予約枠数を提供できる見込みである。さらに、7月に開始する医療機関での個別接種は週に最大23000回の接種を見込んでいたため、7月末までの接種完了は達成できると考えている。





日本共産党 大石 正信
生活困窮者自立支援金
について
30分

議員

新型コロナウイルスに伴う生活困窮に係る国の同支援金は、総合支援資金再貸付の終了や求職活動等を要件とするなど支給へのハードルが高すぎるため、本市独自に支援すべき。

市長

同支援金は国が、就労としての自立支援を目的としているため求職活動等を要件としている。コロナ禍により経済的に困窮する世帯に対し本市はこれまで、就労や子育て支援等の窓口において生活困窮の実態等を把握し必要なサービスに結び付けてきたため、本市独自の新たな支援は考えていないが、今後も引き続き関係機関と連携し、経済的に困窮している方の状況に応じたきめ細かな支援を行っていく。



請願・陳情の審議結果

市政に関する要望があるときは、どなたでも市議会に請願書や陳情書を提出することができます。

令和3年6月定例会では、陳情1件が採択、陳情1件が不採択、請願3件、陳情27件が継続審査となりました。

令和3年6月定例会 議案に対する各会派の賛否一覧 詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000935484.pdf>



種別	件名	議決結果	自民・無	公明党	ハート	共産党	自民の会	維新の会	変革	井上	村上	若松	
長提出議案	市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	手数料条例の一部改正／市税条例の一部改正／軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例等の一部改正／障害児通所支援の事業及び障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例及び障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部改正／折尾まちづくり記念館条例／自動車事業使用料及び手数料条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	衛生施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	その他 市道路線の認定、変更及び廃止／土地の取得／市有地の処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	補正予算 令和3年度一般会計補正予算(第2号、第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事 福岡県公安委員会委員の推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出議案	決議 北九州空港機能強化・利用促進特別委員会の設置に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	意見書	中国政府による新疆ウイグル、チベット、内モンゴル等自治区への人権侵害等を非難することを求める意見書／地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		全国一律最低賃金制度の段階的な実施を求める意見書	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
		学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
		ミャンマー軍事政権に菅政権が断固とした態度を取ることを求める意見書	否決	×	×	○	○	×	○	×	○	○	×
		国際法違反の中国海警法の撤回を迫る外交交渉を行うことを求める意見書	否決	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×
		河井案里元参議院議員の公職選挙法違反事件に関する真相の徹底解明を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×
		立法事実のない国民監視の重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律案等の廃止を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×
東京オリンピック・パラリンピックを中止し、国民の命と暮らしを最優先にする新型コロナウイルス感染拡大防止対策の強化を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×		

【各会派の一般的な名称】 自民・無：自民党・無所属の会 公明党：公明党 ハート：ハートフル北九州 共産党：日本共産党 自民の会：自民の会
維新の会：日本維新の会 変革：変革と成長 井上：井上しんご 村上：村上さとこ 若松：若松を愛する会

北九州空港機能強化・利用促進特別委員会を設置しました!

北九州空港の発展に関する重要事件の審査・調査研究を行います。

会派名	氏名	会派名	氏名
自民党・無所属の会	井上 秀作	ハートフル北九州	世良 俊明
	中島 慎一		大久保無我
	◎中村 義雄	日本共産党	高橋 都
公明党	金子 秀一	自民の会	荒川 徹
	○渡辺 徹		日野 雄二
	木下 幸子		戸町 武弘

所管事項
・北九州空港における航空ネットワークの継続・発展及び利用促進、並びに就航航空会社への支援のあり方
・北九州空港の滑走路3,000m化の早期実現等、機能強化
・北九州空港に関する福岡県との連携強化
・北九州空港の運営形態のあり方

◎は委員長 ○は副委員長

議会改革協議会を設置しました!

議会を取り巻く情勢の変化を認識し、不断の議会改革を行います。

会派名	氏名	会派名	氏名
自民党・無所属の会	◎田中 常郎	日本共産党	山内 涼成
	三原 朝利		出口 成信
公明党	本田 忠弘	自民の会	日野 雄二
			渡辺 修一
ハートフル北九州	白石 一裕	◎は座長	
	森本 由美		

協議事項
・多様な手段による議会活動の報告等
・市民参加の促進
・議会及び議員の政策立案及び政策提言機能の強化
・多様な人材が活躍できる議会の環境づくり
・議会におけるDXの推進
・議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等

お知らせ

● 視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版CD、音声版CDなどを無料でお届けします。

【問い合わせ】市議会事務局政策調査課
☎582-2632 FAX 582-2685

● 聴覚障害のある方が本会議の傍聴を希望される場合には、要約筆者や手話通訳者の派遣先を紹介しています。事前にお問い合わせください。

【問い合わせ】市議会事務局総務課
☎582-2621 FAX 561-1021

市議会の虚礼廃止へのご理解を!

公職選挙法では、次のことが禁止されています。

- 議員や後援会が寄附をしたり、有料のあいさつ広告を出すこと。
- 議員や後援会が儀礼的な祝儀、香典、供花を出すこと。
- 議員や後援会がお中元やお歳暮などをする事。
- 議員が暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと。(自筆の答礼は除く。)
- 市民や団体が議員に寄附などを求めること。



このほか北九州市議会では、祝電や弔電の自粛を申し合わせています。市民の皆様のご協力をお願いします。